

神奈川県退職公務員連盟 小田原支部主催公演

相模人形芝居下中座

菅原伝授手習鑑 寺子屋の段

太夫・佐藤光昭 三味線・竹本土佐子

令和7年 2月9日〔日〕

開場14:00 開演14:10(終演15:30予定)

於：小田原市立城山中学校 体育館

(小田原市城山三丁目4-1)



主催：退職公務員連盟 小田原支部

お問い合わせ・お申込み先：退職公務員連盟小田原支部事務局 平野 TEL. 090-2565-1366

<お願い>

- 会場は土足禁止です。上履きをご持参ください。
- 駐車場はありません。ご来場には公共交通機関をご利用ください。
- 当日は席に余裕がある場合、事前のお申し込みなしでもご入場いただけますが、準備の関係上できるだけ事前のお申し込みをお願いいたします。

入場無料

神奈川県退職公務員連盟 小田原支部主催公演

相模人形芝居下中座

菅原伝授手習鑑 寺子屋の段

〔なりたち〕

菅原道真の筑紫流罪をテーマにしています。道真の子・菅秀才をかくまい苦勞する武部源蔵夫婦や、心ならずも敵味方に分かれて争う梅王、松王、桜丸の三つ子兄弟の悲劇を絡ませて描いています。『義経千本桜』『仮名手本忠臣蔵』とともに三大名作と呼ばれています。

「菅原伝授手習鑑 寺子屋の段」あらすじ

〈寺入りの段〉

武部源蔵夫婦は、菅原道真の息子・菅秀才を、寺子屋にかくまっています。今日は源蔵の留守中に小太郎という見目の良い子が入門しました。

〈寺子屋の段〉

やがて戻ってきた源蔵のいつになく悪い顔色と機嫌が、小太郎を見るなり一変します。若君のことが時平方に知れ、首を打てと迫られていたのです。見目の良い小太郎を見て、この子を身代わりしようと考え付きます。とはいえ、検分役は若君の顔をよく知る松王。

だませるかどうかは一か八かの賭け。見破られれば一刀両断、最悪の場合、若君もろとも死ぬ覚悟です。小太郎を殺すからには、迎える母親も生かしておくわけにはいかず、主君のためとはいえ、あまりのむごさに涙する源蔵夫婦です。

首実験に来た松王は、帰宅する寺子たち一人一人の顔を念入りに確認します。そして身代わりなど通用しないと源蔵に釘を刺します。奥の間で小太郎の首を打って首桶を差し出し、かたずをのむ源蔵。首をじっと見つめた松王は、若君と認め、去っていきま

相模人形芝居下中座について

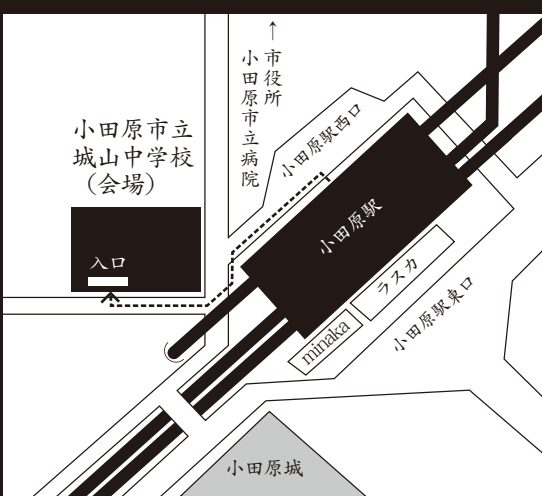
小田原市小竹地区に江戸時代から小竹の人形として親しまれてきた、三人遣いの人形芝居の一座です。国の重要無形民俗文化財に指定されています。

現在の座員は各地から集まり、年齢層は二十歳から九十代と幅広く、男女もほぼ半々。学校や職種もさまざまな集団で、練習はまじめに集中する一方、ミーティングは和気あいあいとしていて、めりはりのある魅力的な集まりです。

稽古は、原則として月二回土曜日、夏は涼しい「橘タウンセンターこゆるぎ」で、それ以外は「小竹公民館」で行っています。

自慢は美しい人形たち。古典の継承を大切に、加えて新作の上演も積極的に行っています。また、後継者育成にも力を入れ、地元の小、中、高校のクラブで指導し、そこから座員になっている人も少なくありません。小学校などへの体験学習にも出かけています。

一つの芝居をみんなで作り上げる楽しさを味わいながら、皆さんにより素敵な芝居をお届けできるよう、これからも励んでいきます。



〈アクセス〉

JR東海道線、東海道新幹線、小田急・箱根登山線、大雄山線
小田原駅下車
駅ビル新幹線側(小田原西口)を出て左へ徒歩約5分

駅周辺に駐車場はありますが、満車になることが多いため、
会場には公共交通機関をご利用ください。